

- 04 | 短期大学部 英文学科  
05 | バレンシア国際カレッジプログラム  
[ディズニー・プログラム]  
価値ある学びと経験がいっぱい!  
ディズニーワールドでインターンシップ留学
- 06 | 北星フェアトレード  
07 | 途上国とともに歩んだ「北星フェアトレード」の15年  
北星学園大学が「フェアトレード大学」に認定!
- 08 | 厚別区誕生30周年記念イベント  
●絵本作家そらさん講演会&読み聞かせ音楽会  
●つながる相談会&大谷地交流イベント
- 09 | 北海道おみやげ菓子商品開発プロジェクト  
学生と企業が共同で取り組んだ商品開発

- 10 | [学生広報委員 企画ページ]  
北星学園大学の食堂&カフェのご紹介
- 11 | [HOKUSEI CAMPUS NEWS]  
●「北海道映像コンテスト2019」最優秀賞受賞!  
●「市営交通マナーポスター2019」最優秀賞受賞!
- 12 | [HOKUSEI INFORMATION 北星学園大学からのお知らせ]  
大島寿美子先生が著書を出版  
[まちがいさがしクイズ]  
北星学園大学オリジナルグッズが当たる!



02-03

元北海道日本ハムファイターズ 田中 賢介さんインタビュー

「とりあえずやってみる」の精神で  
ステージの変化を楽しもう!

[インタビュアー]

文学部 英文学科 3年 藤井 慎子  
経済学部 経済学科 2年 竹井 睦











# Hokusei Fairtrade

## 北星学園大学が「フェアトレード大学」に認定されました！

フェアトレード (Fair Trade : 公正貿易) とは、発展途上国で作られた作物や製品を適正な価格で継続的に取引することにより、生産者の持続的な生活向上を支える仕組みです。北星学園大学は2005年より学生と教員による任意サークル「北星フェアトレード」が中心となり、フェアトレード推進活動に取り組んできました。

2018年12月、これまで有志学生によって受け継がれてきた活動を、全学的な取り組みとして定着・発展させるため、公認サークル申請を実施。2019年3月19日には「大学フェアトレード憲章」を策定しました。

そして2019年10月12日、本学は大学全体でフェアトレードを推進する「フェアトレード大学」として札幌学院大学とともに認定され、さっぽろテレビ塔にて認定証授与式が行われました。当日はフェアトレード学生ネットワーク (FTSN) の各支部から届いたお祝いメッセージの映像が披露されたほか、北星チアダンス部「STARRYS」が祝賀パフォーマンスで会場を盛り上げました。



フェアトレード大学認定書を授与された大坊学長と猪部さん



### 【フェアトレード大学とは】

大学全体でフェアトレードの推進活動に取り組んでいる大学を認証するもので、世界ですでに170もの大学が認定されています。日本でも2014年に「フェアトレード大学」の認定基準が作られ、一般社団法人日本フェアトレード・フォーラムが認証機関として審査・認定を行っています。本学は国内では第2号、道内では第1号の認定となります。

北星フェアトレードのお

「北星フェアトレード」誕生



色鮮やかな刺繍が施された手工芸品を販売

「フェアトレードフェスタ」



学内のフェアトレード企画



サッポロファクトリーではファッションショ



経済学部 経済学科  
がやのともあつ  
宣野 智篤 教授

### 世代も国境も越えて広がるフェアトレードの輪

北星フェアトレードは、2005年から有志学生によって続いてきました。メンバーが激減した“氷河期”もありましたが、フェアトレードの意義と商品の魅力を一人でも多くの人に知ってもらうため、展示・物販イベントはもとより、非常勤講師控室にフェアトレード紅茶を採用してもらうなど地道な活動を継続。猪部さんの提案で公認サークル化も進んだ結果、フェアトレード大学として認定されたことをうれしく思います。卒業生の中にはフェアトレード団体に就職した人や、タイに移住して現地生産者と日本をつなぐ活動をしている人も。同じ地球に住む人間同士として、フェアトレードの輪がますます広がっていくことを願っています。



## もな活動 途上国とともに歩んだ「北星フェアトレード」の15年

主



2005年12月、経済学部・萱野智篤教授と学生たちが中心となり、バングラデシュの伝統刺繍作品の展示販売会を開催。これがきっかけで「北星フェアトレード」が発足しました。現地の生産者グループとの取引から発注・販売まで学生自身が手がけ、大学生協での物販企画や学外イベントへの出展などを継続的に実践。2018年11月にはタイ・チェンマイを訪問して生産者との交流を深めました。

### 「さっぽろ」に出展



2006年5月、大通公園で毎年開催される「フェアトレードフェスタinさっぽろ」に「北星フェアトレードフェスタ」として初出展（現在は毎年6月開催）。以来現在に至るまで毎年出展しています。

2016年にはフェアトレード製品の販売に加えてミサンガ作りのワークショップを開催



画



2006年12月、北星フェアトレードと経済学部プロジェクト実習の協働により、「北星クリスマスフェアトレード」を実施。以来毎年開催しています。2008～2011年はキャンパスを飛び出し、サッポロファクトリーでも開催しました。他にも「バレンタインフェアトレード」「スプリングフェアトレード」などのシーズン企画を実施しているほか、大学祭「星学祭」への出展やフェアトレードカフェなども開催。センター棟のカフェ「NORTH STAR CAFE Sarah」でもフェアトレードのパウンドケーキを提供しています。

も開催

### 学外に広がるフェアトレードの輪



星学祭ではタンドリーチキンが好評でした

2012年5月、地域の人々にフェアトレードを広く知っていただくためのパネル展をJICA北海道で開催。その後もJICA北海道のご協力のもと、白石区合同庁舎ヤリフレ札幌国際交流館（白石区）などでパネル展示を行っています。さらに厚別区役所主催の夢市場あつべつに出展するとともに、札幌市立清田高等学校グローバルコースで出前授業を実施。2019年11月にはあいの里高等支援学校でフェアトレード出前授業を行いました。

### 「フェアトレードタウンさっぽろ」をサポート



北星フェアトレードメンバーも認定式に出席しました



(左から) 萱野先生、秋元札幌市長、日本フェアトレードフォーラム代表理事・胤森なお子氏

2019年6月1日、札幌市は住民や行政、企業など街全体でフェアトレードに取り組む「フェアトレードタウン」として、国内5都市目の認定を受けました。本学では2011年より、経済学科と経営情報学科の開講科目「フェアトレード」履修生が札幌市内のフェアトレード商品取扱店舗の調査を実施。タウン認定基準のひとつ「人口規模に応じたフェアトレード常置店舗数」のクリアに貢献しました。



経済学部  
経済学科 4年  
いのべ  
猪部 なつみ さん  
札幌白石高等学校 出身

### 先輩から受け継いだ活動を大学に根付かせたい

もともと国際協力で興味があり、北星フェアトレードに参加しました。学外の物販イベントでは商品に興味を持ってくれる人は多いものの、フェアトレードの意義を理解してもらうことの難しさを実感。もっと認知を広げる工夫が必要だと感じています。北星フェアトレードが公認サークルになれば、先輩方が積み重ねてきた活動を大学に根付かせ、今後さらに多くの学生が集まれる場を創出できるのではと期待しています。この4年間で私自身も無駄な買い物をしない、商品の流通プロセスをチェックするなど、消費行動が大きく変わりました。春からはワーキングホリデーでカナダに行く予定。現地のフェアトレード事情をしっかりと学んでくるつもりです。

## 厚別区誕生30周年記念イベント

北星学園大学は、札幌市厚別区、札幌副都心開発公社との三者連携協定に基づき、厚別区の地域振興に協力しています。厚別区が誕生30周年を迎えた2019年はさまざまな記念イベントを実施し、地域を盛り上げました。

### 絵本作家そらさん 講演会&読み聞かせ音楽会

10月13日、第58回星学祭の初日に合わせて絵本作家のそらさんを講師に迎え、講演会と読み聞かせ音楽会が開催されました。

そらさんは北星学園女子中学高等学校の出身。かねてより「絵本大國北海道」をキーワードに、北海道を拠点とした文化芸術促進プロジェクトを展開しています。講演会では絵本作家としてのこれまでの活動を紹介するとともに、「新たなビジネスの構築によって『地域』『人材育成』『経済活動』を循環させ、北海道を芸術・文化の発信拠点としてより一層発展させていきたい」と語りました。



講演会の後には、そらさんによる絵本の読み聞かせがチャペルで開催されました。アコースティックバンドの演奏に乗せてそらさんが絵本を読むと、会場に集まった子どもたちは大喜び。「子どもたちに芸術・文化にふれる機会を提供することで、将来の北海道を担うアーティストを育てるとともに、才能ある人材が北海道を拠点として活動していける環境をつくりたい」とそらさん。絵本アートがひらく未来を夢みて、そらさんの挑戦は続きます。



(上) 学生をはじめ多くの方がそらさんの講演に耳を傾けました  
(下) そらさんの声と音楽に合わせて子どもたちが楽しそうに踊りだします

### つながる相談会&大谷地交流イベント



買い物ついでに多くの方が訪れたCAPO大谷地会場

9月25日、厚別区介護予防センター大谷地、厚別区第2地域包括支援センター、厚別区社会福祉協議会、厚別区保健福祉部、厚別区生活支援推進員などのご協力をいただき、「つながる相談会&大谷地交流イベント」が開催されました。本イベントはCAPO大谷地と本学の2会場で開催され、CAPO大谷地会場では健康・福祉・介護の相談や物忘れチェックなどを実施。本学会場では高齢者のみなさんと学生と一緒に厚別区ご当地体操（厚別りハメンコ体操、楽笑体操）を踊ったり、学食で500円の健康ランチを提供したりしました。参加されたみなさんには、大勢で体を動かしながら若者と交流するひとときを楽しんでいただけたようです。



学生と一緒に体操したり、学食でランチを楽しんだり。キャンパスでのひとときを楽しんでいただきました



# 北海道おみやげ菓子 商品開発プロジェクト

学生と企業が手を組み、北海道が誇れるおみやげ菓子をつくろう！  
本学の学生が参加した商品開発プロジェクトの  
取り組みを紹介するレポートです。



## 北海道を元気にする若者の取り組みを応援

「北海道おみやげ菓子商品開発プロジェクト」は、学生とお菓子の作り手(菓子製造メーカー)、売り手(おみやげ菓子販売店)が一丸となって、地域に喜ばれる北海道のおみやげ菓子商品を開発するプロジェクト。「北海道を元気にする若者の取り組みをバックアップする」北海道電力と、北星学園大学、洋菓子店の「スイーツ&カフェ 奏春楼」、新千歳空港で土産店を営む山ト小笠原商店とマーケティング会社エルアイズが共同で運営する「北海道おみやげ研究所」との4者によるコラボプロジェクトで、北星学園大学からは経済学部経営情報学科鈴木克典ゼミの学生が参加しました。

## お菓子づくりのユニークなアイデアが続出

プロジェクトのスタートは、2019年5月に行われた「キックオフミーティング」。ここでは、学生たちが事前ワークで調べた「流行りのスイーツ」「若者が買いたくなるスタイル」「若者が好きなスイーツ」などのレポートを発表し、さらにお菓子づくりのアイデアを出し合うグループミーティングが行われました。お菓子そのものはもちろん、お菓子を配る際の配慮や販促に関するアイデアも続出し、学生も企業の方々も「北海道が誇れるお菓子づくり」への思いを共有。集まったアイデアをもとに奏春楼が試作品をつくり、次回試食ミーティングを行うことになりました。

## お菓子を絞り込み、ネーミングやパッケージづくりへ

第2回ミーティング試食会が行われたのは7月下旬。奏春楼が試作してくれたスイーツは、カヌレ2種類、シューケット4種類、クッキーサンド1種類。学生一人ひとりが試作品の感想を発表し、さらに8月上旬に「スイーツ&カフェ 奏春楼」で行われたミーティング番外編でカヌレとシューケットの2種類に絞り込まれました。

8月下旬に行われた第3回ミーティングでグループごとに話し合い、商品はシューケットに決定。次にネーミングとパッケージ、容量や価格について討議し、学生からユニークなアイデアが続出しました。

## 販促アイデアを出し合い、試食販売会へ

11月に行われた第4回ミーティングでは、ネーミングとパッケージが発表されました。商品名は「コンコンシューきびケット」。パッケージはグラフィックデザイナーの鳥海香織さんにより、北海道らしさを詰め込んだかわいいデザインになりました。さらに奏春楼がブラッシュアップしたシューケットを試食し、味の最終形を確認。シュー生地にとろもろこし味、甘味と塩味が溶け込んだ新感覚のスイーツです。

この後、グループに分かれて販促のアイデアを出し合うディスカッションを展開。「インフルエンサーによるSNS拡散」「チカホや雪まつり会場でのサンプリング」「テレビ番組でPR」など、自由な発想によるアイデアが次々と発表されました。商品は、12月14日に販売を開始し、翌15日には新千歳空港のスカイショップ小笠原で試食販売会を開催。北星学園大学生協でも販売しています。



キタキツネ、時計台、さっぽろテレビ塔など、北海道らしさが描かれた「コンコンシューきびケット」のパッケージ。みんなのアイデアがたくさん詰まっています



8月のミーティング番外編で出されたカヌレとシューケットの試作品



最後の試食でおいしさを確かめる学生たち



試食販売会で商品をアピールする学生たち

## 商品開発の大変さを実感



経済学部  
経営情報学科3年  
やまだ ゆか  
山田 柚香さん  
札幌東商業高等学校 出身

新さっぽろエリアにおける調査など、まちづくりやマーケティングに関わる事前ワークからプロジェクトに参加。企業の方々からさまざまなアドバイスをいただき、商品を創り出すことの大変さを実感しました。普段学校ではできない、実践的な体験ができました。

## みんなに愛されるお菓子へ



経済学部  
経営情報学科3年  
なかより まなか  
中寄 麻奈香さん  
札幌清田高等学校 出身

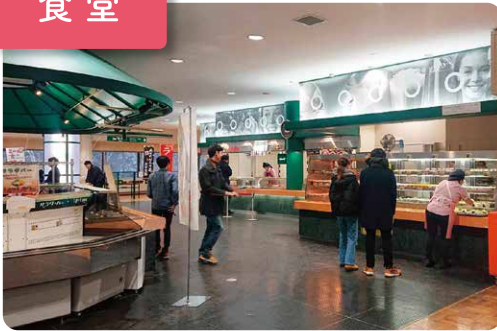
実際に企業の方々の意見をいただき、普段は聞けないお話を知ることができワクワクしました。試作品に自分たちの意見が反映され、改善されていくことが興味深かったです。私たちが自信を持ってつくったお菓子が、みんなに愛される商品になってほしいと思います。

# 今こそ! 北星に行こう!!!

今回は、一般の方も利用できる大学生協食堂やカフェ取材。各店のおすすめメニューを紹介します!! さらに、食堂の梅田店長や、カフェで働く学生スタッフには、知られざるおすすめメニューも聞いてきました!



## 食堂



●食堂 営業時間(授業期間): 11時~17時※  
定休日: 土曜日・日曜日/大学会館3階

## 食堂の梅田店長にインタビュー

Q: 誰がメニューを考案していますか?

A: 全国の生協が加盟している全国大学生協連が考えています。その中から北星の食堂ではどのメニューを提供するのかを私が決めています。

Q: 店長が一番おいしいと思うメニューはなんですか?

A: 私が作っている肉じゃがです(笑)。そのほか、スパイシーポテトやハッシュドポテトなどの芋料理がおすすめです。毎日手間ひまかけて作っています。



## おすすめメニュー

こちらのメニューはワンコインで食べられます。栄養バランスのとれた安くおいしいご飯は学生の心強い味方。期間限定のメニューもあり、いろいろな味が楽しめます!



学生に一番人気のチキン竜田丼(473円)



チキンチーズカツがメインの定食

店長が作る肉じゃが



## センター棟 café Sarah



●センター棟 café sarah  
営業時間(授業期間): 10時~16時30分※  
定休日: 土曜日・日曜日/センター棟1階

### Cafe Sarah とは?

軽食や飲み物を提供しています。勉強やパソコン作業をすることもでき、学生や教職員はもちろん、一般の方でも気軽に利用することができます。

## おすすめメニュー



親子丼 卵がとろとろで優しい味



肉うどん  
甘辛のたれとうどんの相性がばっちり

## 学生アルバイトからのコメント

カフェは、学生スタッフのみで営業しています。スタッフのおすすめメニューは、ソフトクリーム(200円)。季節によって種類が変わるので、各シーズンに合わせて楽しむことができます。



こんなイベントもやっています!

## インターナショナルカフェとは



海外協定校から本学に来ている留学生が母国語で接客を行うイベントです。この日は日本語ができませんが、注文方法を書いた紙が用意されていますので、安心して利用できます。外国と日本の文化の違いを直接感じることができる貴重な機会となっています。

※営業時間や営業日が変わることがありますので、事前に北星学園生協のホームページにてご確認のうえお越しください。

本学では毎年多くの学生が、ゼミやサークル活動の一環として各種コンテストに挑戦しています。2019年度後期にもさまざまな分野で学びの成果と才能が花開き、高い評価をいただきました。

## [サークル活動]

### 「北海道映像コンテスト2019」において 本学放送研究会の作品が最優秀賞を受賞しました！

本学放送研究会の学生が制作した映像作品『更生(よみがえる)』が、「北海道映像コンテスト2019」(北海道映像関連事業者協会主催)の学生部門で最優秀賞を受賞しました。制作したのは石原有砂さん(文学部心理・応用コミュニケーション学科3年)、坂田梨奈さん(社会福祉学部福祉臨床学科3年)、西川祐希さん(経済学部経済法学科3年)、有山奈々花さん(経済学部経営情報学科2年)の4名です。

『更生』は元受刑者の社会復帰をテーマとした作品。元受刑者に対する世間の風当たりは強く、出所しても仕事がなく、経済的に困窮して再び犯罪に及ぶケースも少なくありません。制作チームは元受刑者を積極的に受け入れている札幌市内の建設会社を取材。元受刑者本人や雇用主、弁護士などにインタビューを行い、元受刑者の社会復帰をめぐる現状と課題にフォーカスした作品に仕上げました。



元受刑者の社会復帰をテーマとした映像作品『更生』が、北海道映像コンテスト2019の学生部門で最優秀賞を受賞した。制作したのは石原有砂さん(文学部心理・応用コミュニケーション学科3年)、坂田梨奈さん(社会福祉学部福祉臨床学科3年)、西川祐希さん(経済学部経済法学科3年)、有山奈々花さん(経済学部経営情報学科2年)の4名です。



『更生』の映像は  
右記QRコードより  
ご覧いただけます▶

<https://youtu.be/UcRUI8rUg7U>

## [短期大学部 生活創造学科]

### 「市営交通マナーポスター2019」において 本学学生が最優秀賞を受賞しました！



地下鉄や市電の車内で見かけたことがある方も多いのでは？

札幌市交通事業振興公社主催の「市営交通マナーポスター 2019」において、本学短期大学部生活創造学科2年・酒井麻優子さんが最優秀賞を受賞しました。9月28日にさっぽろテレビ塔で表彰式が行われ、酒井さんには賞状および副賞が手渡されました。

「市営交通マナーポスター」は、札幌市の地下鉄および市電の利用者に対して乗車マナーへの意識を高めてもらうことを目的としたポスターデザインコンテストです。酒井さんの作品は車内ドア付近の立ち止まりに対して注意を呼びかけるもので、ドアを塞ぐように立つ乗客を門番に見立てたイラストが印象的です。ポスターは2020年3月31日まで地下鉄および市電車内、地下鉄各駅などに掲出されています。



本学科からは最優秀賞の酒井さんのほか8名が優秀賞を受賞。表彰式には5名が出席しました。





## TOPICS

### 大島寿美子先生の著書が出版されました

「絆」を築くケア技法ユマニチュード

人のケアから関係性のケアへ (誠文堂新光社)

「ユマニチュード」はフランス発のケア技法です。認知症の人の症状が劇的に変わることから「魔法のケア」として注目を集めていますが、私は「ケアをする人とケアを受ける人の関係性やコミュニケーションを変革する技法」として関心を持っています。

ユマニチュードでは「見る」「話す」「触れる」「立つ」という日常の動作を独特の方法で行います。すると頑なにご飯を食べようとしない方が喜んで食べるようになり、歯磨きを拒否していた方が「さっぱりしました」と言うようになり、怒鳴ったり叫んでいた方が笑顔になるのです。どんな方法でしょうか？本書に詳しく書かれていますのでぜひお読みください。フランスのユマニチュード認証施設の紹介や、日本における研究や教育、臨床の新しい動きにふれているほか、創始者のイヴ・ジネスト氏や日本におけるユマニチュードの導入・普及に努めてきた本田美和子医師のインタビューもあります。

援助者と被援助者の関係性に注目して研究や社会貢献活動を行ってききましたが、ユマニチュードの魅力は、援助者と被援助者の間に生じる緊張関係を具体的なコミュニケーションで緩和できることにあります。本書にはケアに関わる人だけでなく、コミュニケーションに関心のあるすべての人に役立つヒントがたくさん詰まっています。



文学部 心理・応用コミュニケーション学科  
教授  
おおしま すみこ  
大島 寿美子

千葉大学大学院理学研究科生物学専攻  
修士課程修了、北海道大学大学院医学研究科博士課程修了。共同通信社記者、マサチューセッツ工科大学 Knight Science Journalism Fellowshipsフェロー、ジャパンタイムズ記者を経て2012年より現職。NPO法人キャンサーサポート北海道理事長。

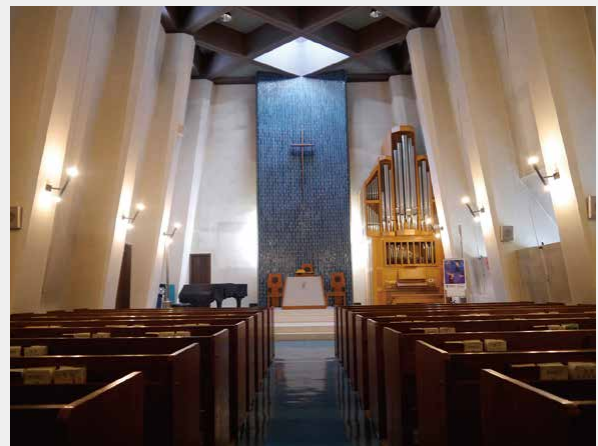
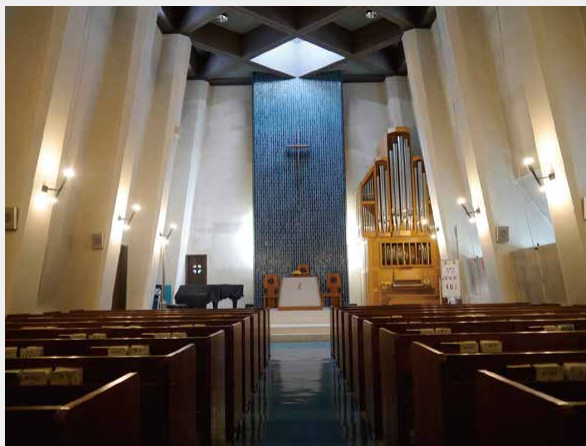
### 北星学園大学オリジナルグッズが当たる！

## まちがいさがしクイズ

北星学園大学の構内を紹介する2枚の写真を見比べて、右の写真の5個の間違いを探してください。ハガキに答えを記入して応募すると、抽選で10名様に北星学園大学オリジナルグッズが当たるチャンス！

【今号のまちがいさがしスポット】  
チャペル

正式名称を「ウェブスター・グロウプス・ホール」といい、1964年に建築された本学キャンパス内で最も古い建物です。大学礼拝などのキリスト教に係る行事だけではなく、卒業式やコンサート、結婚式なども行われています。



#### ★応募要項

ハガキに以下の内容をご記入の上、下記送付先までご応募ください。

- ①問題の答え(まちがい5個) ②郵便番号 ③住所 ④氏名
- ⑤電話番号 ⑥HOKUSEI@COMのご意見・感想

送付先：〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号

北星学園大学 HOKUSEI@COM「まちがいさがし」係

■応募締切日：2020年3月2日(月) 必着

#### ★正解発表

『HOKUSEI@COM』29号(2020年8月発行予定)に掲載いたします。

※ご応募は1号につき、おひとり様1回までとさせていただきます。

※正解者の中から厳選なる抽選の上、当選者を決定いたします。当選の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※お送りいただいた情報は賞品の発送のみを目的に使用させていただきます。

※ご住所・転居先の不明等で賞品をお届けすることができない場合は、当選を無効といたします。

#### 【前号の正解】

